

令和4年度第1回油化学セミナー

「サステイナブル」 – 持続可能な社会のために油化学視点で考える –

趣旨説明：持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）は、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、2015年に国連サミットで採択されました。SDGsという語は浸透してきましたが、持続可能についてどのように取り組んでいるのでしょうか。今年は、2015年から2030年までのちょうど中間の年にあたります。サステイナブルについては様々な観点でとらえる課題ではありますが、本セミナーでは4題ご講演いただき、油化学視点で考えてまいります。

日時：令和4年6月20日（月）10:00～6月24日（金）15:30まで 講演：オンデマンド開催
質疑：令和4年6月24日（金）15:30～17:30 質疑応答：各講師によるウェブ会議
主催：公益社団法人 日本油化学会関東支部 協賛：公益社団法人 日本化学会

講演ビデオを好きな時間に見られるオンデマンド配信で行います。質問は開講中にチャットでお気軽にお寄せください。質疑応答は、各講師によるウェブ会議となります。（充分、通信速度が確保される状態でご視聴下さい。または、視聴中のチャットをご活用下さい。）チャットに寄せられた質問を中心に講師がTV会議でお答えします。

プログラム

講演① 環境と社会双方のサステナビリティに貢献する界面活性剤開発

花王株式会社 坂井 隆也 氏

洗浄剤の主基剤である界面活性剤は植物性油脂を主原料としているが、それでも、将来に渡って清潔な暮らしを提供できない可能性が予測されている。この課題の解決策の一つとなる界面活性剤の開発研究を紹介する。

講演② フェノール系植物油脂の有効利用を目的とするバイオマスプラスチックの創出

東京農工大学 兼橋 真二 氏

本講演では、天然の植物油脂である芳香族フェノール、カテコール、桂皮酸誘導体に着目し、その天然の特性を活かした機能性グリーンプロダクト（バイオマスプラスチック）の創出について紹介する。

講演③ 油糧種子は発芽する～発芽技術で新たな可能性に挑戦～

DAIZ 株式会社 落合 孝次 氏

DAIZ社はコア技術（特許）である“落合式ハイプレッシャー法”を活用し、発芽大豆から美味しい植物性食品「ミラクルミート」「ミラクルエッグ」「ミラクルミルク」の開発に成功した。「おいしさ、食感、栄養」を高めた独自技術の開発秘話とは。

講演④ 藻類の多様な食品利用と産業構築に向けた取り組み

株式会社タベルモ 佐々木 俊弥 氏

SDGs の形で社会課題が叫ばれる中、光合成によって CO₂ を有用な物質、例えばタンパク質、脂質、炭水化物などに、効率的に変換できることで注目される微細藻類。食品を中心とした開発事例及び今後の展望を紹介。

参加費（テキスト代を含む）： 銀行振り込みにてお支払い下さい。

日本油化学会・日本化学会個人会員	3,000 円
日本油化学会・日本化学会法人会員	4,000 円
一般	5,000 円
学生	2,000 円

申込方法：以下のサイトからお申込みください。ご登録頂くと、当日の講演サイトに関するメールが届きます。申込締め切りは 6 月 13 日です。

受付サイト：

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZMrdOGpqT0oHdQjUs3Tp8YXXmv27ywW6jgz>



その他の問い合わせ先：株式会社スモールウィン 小山匡子
e-mail: koyama@smallwin.jp

参加費支払方法：参加費は、申し込み後に速やかに、銀行振り込みにてご送金ください。なお、送金手数料はご負担ください。

送金先：三菱 UFJ 銀行 八重洲通支店・普通口座 0703971 公益社団法人日本油化学会関東支部

クレジット決済は、手数料をご負担いただきますが PayPal がお使いいただけます。

件名「サステイナブル」として、参加区分（個人会員・法人会員・一般・学生）と人数をご記載の上、annual-pal@jocs.jp へメールください。service-jp@paypal.com から決済サイトの URL を返信いたします。PayPal 手数料は振込金額の 3.6%+40 円となります。参加費 4,000 円の場合は、手数料込みで 4,184 円のお振込みとなります。

更新情報や詳細につきましてはHPをご覧ください。『油化学会関東支部 セミナー』で検索ください。